



平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 東
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）森坂 拓実
 問合せ先責任者（役職名）経営企画室長（氏名）安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績（平成25年7月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	1,908	15.5	318	7.2	338	5.3	202	11.8
25年6月期第2四半期	1,652	16.0	296	6.9	321	8.5	181	76.4

（注）包括利益 26年6月期第2四半期 203百万円（11.1%） 25年6月期第2四半期 183百万円（77.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	168.95	—
25年6月期第2四半期	144.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第2四半期	5,512	4,701	85.3
25年6月期	5,283	4,558	86.3

（参考）自己資本 26年6月期第2四半期 4,701百万円 25年6月期 4,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,798	10.5	595	6.7	636	5.5	385	7.4	321.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (ー) 、除外 ー社 (ー)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	1,256,250株	25年6月期	1,256,250株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	55,048株	25年6月期	55,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	1,201,214株	25年6月期2Q	1,256,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、金融緩和や景気対策を受けて企業の景況感が改善を続ける中、足元の景気は緩やかに回復しつつあるものの、消費税率の引上げ等、国内景気の減速懸念となる要因があり、依然として先行きの見通しが難しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,908,053千円（前年同四半期比15.5%増）、営業利益は318,210千円（同7.2%増）、経常利益は338,552千円（同5.3%増）となった結果、四半期純利益は202,949千円（同11.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、引き続き需要回復が鮮明になり、門松等の年末年始商品の受注増加等により増収増益となりました。関西エリアにつきましては、前連結会計年度より株式会社花守花の座を新たに連結の範囲に加えたこと等から増収となりましたが、神戸の新店舗出店等の経費増加に伴い減益となりました。海外エリアにつきましては、契約の増加及び円安による影響により増収となりましたが、新規契約の初期コストの増加に伴い減益となりました。

以上の結果、グリーン事業の売上高は1,617,122千円（前年同四半期比15.8%増）、営業利益は302,095千円（同8.0%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは19.9%（前年同四半期20.0%）、関西エリアは18.1%（同20.6%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、前連結会計年度においてネクステージ株式会社からエクステリア用石材等の卸売事業を譲り受けたこと等により増収となりましたが、円安による輸入原価増の影響等により減益となりました。

以上の結果、卸売事業の売上高は208,467千円（前年同四半期比21.7%増）、営業利益は9,762千円（同12.8%減）となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業につきましては、企画商品の拡充や経費節減等による売上及び利益の確保に努めてまいりましたが、減収減益となりました。

以上の結果、ネット通販事業の売上高は11,938千円（前年同四半期比28.5%減）、営業損失は4,775千円（前年同四半期は4,358千円の営業損失）となりました。なお、ネット通販事業は「母の日」の属する第4四半期に売上高と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業につきましては、比較的大型の工事案件の受注が増加したこと等により、増収増益となりました。

以上の結果、造園事業の売上高は90,187千円（前年同四半期比12.1%増）、営業利益は2,841千円（同17.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,512,124千円となり、前連結会計年度末に比べて228,694千円の増加（4.3%増）となりました。

このうち流動資産は2,689,634千円となり、前連結会計年度末に比べて80,895千円の増加（3.1%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が65,085千円、有価証券が100,133千円増加した一方、現金及び預金が92,590千円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産は2,822,490千円となり、前連結会計年度末に比べて147,798千円の増加（5.5%増）となりました。これは主に投資有価証券が167,577千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は810,225千円となり、前連結会計年度末に比べて85,429千円の増加（11.8%増）となりました。

これは主に、買掛金が38,181千円、未払法人税等が53,215千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,701,899千円となり、前連結会計年度末に比べて143,264千円の増加（3.1%増）となりました。

これは主に、四半期純利益を202,949千円計上する一方で、配当金60,062千円の支払等により、利益剰余金が142,886千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在におきましては、平成25年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,878,643	1,786,052
受取手形及び売掛金	464,982	530,067
有価証券	100,137	200,271
商品及び製品	102,031	120,541
仕掛品	1,244	968
原材料及び貯蔵品	6,265	6,378
その他	58,786	48,863
貸倒引当金	△3,353	△3,509
流動資産合計	2,608,738	2,689,634
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,824	795,824
その他	928,377	940,780
減価償却累計額	△691,009	△706,605
その他（純額）	237,367	234,174
有形固定資産合計	1,033,191	1,029,998
無形固定資産		
のれん	75,996	69,722
その他	49,233	43,186
無形固定資産合計	125,230	112,908
投資その他の資産		
投資有価証券	606,523	774,101
繰延税金資産	145,854	145,805
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△78,120	△82,177
投資不動産（純額）	428,614	424,557
その他	342,768	343,764
貸倒引当金	△7,492	△8,646
投資その他の資産合計	1,516,269	1,679,583
固定資産合計	2,674,691	2,822,490
資産合計	5,283,430	5,512,124
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,164	130,346
未払法人税等	84,482	137,697
賞与引当金	2,377	1,941
その他	148,065	141,347
流動負債合計	327,089	411,333
固定負債		
退職給付引当金	145,892	147,587
長期未払金	209,160	208,801
その他	42,653	42,503
固定負債合計	397,706	398,892
負債合計	724,796	810,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,415,183	4,558,070
自己株式	△153,450	△153,585
株主資本合計	4,556,992	4,699,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	501	141
為替換算調整勘定	1,141	2,013
その他の包括利益累計額合計	1,642	2,155
純資産合計	4,558,634	4,701,899
負債純資産合計	5,283,430	5,512,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	1,652,693	1,908,053
売上原価	654,553	769,397
売上総利益	998,139	1,138,656
販売費及び一般管理費	701,417	820,446
営業利益	296,721	318,210
営業外収益		
受取利息	10,899	6,245
受取配当金	202	212
投資不動産賃貸料	22,578	23,482
デリバティブ評価益	4,376	—
その他	3,323	5,260
営業外収益合計	41,381	35,201
営業外費用		
不動産賃貸原価	9,823	10,689
為替差損	5,432	1,694
その他	1,215	2,476
営業外費用合計	16,471	14,860
経常利益	321,632	338,552
税金等調整前四半期純利益	321,632	338,552
法人税等	140,086	135,602
少数株主損益調整前四半期純利益	181,545	202,949
四半期純利益	181,545	202,949

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	181,545	202,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	403	△359
為替換算調整勘定	1,121	872
その他の包括利益合計	1,524	512
四半期包括利益	183,070	203,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,070	203,462
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット 通販事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	692,179	684,292	20,304	1,396,777	161,329	14,136	80,450	1,652,693	—	1,652,693
セグメント間の内部売上高又は振替高	29	73	—	103	10,022	2,552	35	12,713	△12,713	—
計	692,209	684,366	20,304	1,396,880	171,351	16,689	80,485	1,665,406	△12,713	1,652,693
セグメント利益又は損失(△)	138,481	140,987	294	279,763	11,190	△4,358	2,423	289,018	7,703	296,721

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額7,703千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

卸売事業セグメントにおいて、ネクステージ株式会社よりエクステリア用石材等の卸売事業を譲り受けたことにより、のれんが増加しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において、33,142千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット 通販事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	813,745	773,816	28,796	1,616,358	190,757	11,074	89,863	1,908,053	—	1,908,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	763	—	763	17,710	864	323	19,662	△19,662	—
計	813,745	774,580	28,796	1,617,122	208,467	11,938	90,187	1,927,716	△19,662	1,908,053
セグメント利益又は損失(△)	161,746	140,178	169	302,095	9,762	△4,775	2,841	309,924	8,286	318,210

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額8,286千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれんはありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。